



愛車に永く乗るためのセルフメンテナンス ガソリン添加剤 SOD-1 FuelG

製品説明資料

有限会社D1ケミカル

愛車に永く乗るための選択！

蘇るスムーズな加速感

ストップ＆ゴーの乗り方や、低粘度オイル使用車では燃焼室内にオイルが混入しやすく、カーボン発生の原因となります。燃焼室内にカーボンが溜まると、燃費悪化やパワーダウン等につながります。

「エスオーディーワンフューエルジー」は、ガソリン給油時にタンクに注入するだけで、2種の洗浄作用により、燃料ライン・燃焼室内の汚れを強力洗浄し、更にFM剤配合により摩擦損失を低減し、より燃費&馬力回復が期待できるガソリン添加剤です。

デュアル洗浄

PEAと特殊洗浄剤配合で強力洗浄

燃費&馬力回復

FM剤配合で摩擦損失低減

【期待できる効果】

燃費&
パワー回復

レスポンス
向上

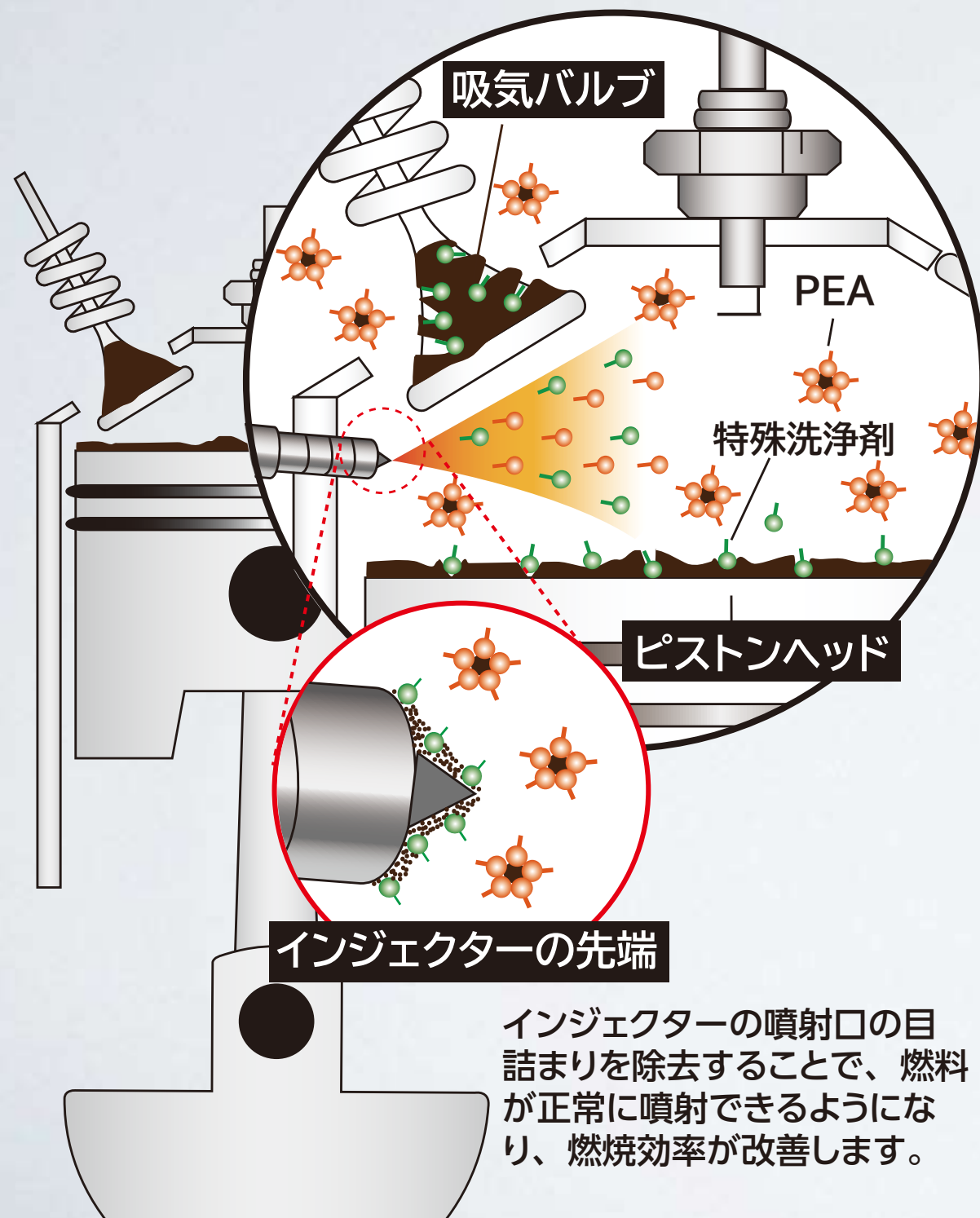
有害排出
ガス低減

新車時の
状態に
近づける

エンジン音
振動を低減

デポジットの
生成・堆積
予防

カーボンが堆積する場所とSOD-1FuelGの洗浄効果



特殊洗剤がカーボンの奥まで浸透し、堆積した汚れを溶解。

更にPEA (ポリエーテルアミン) がカーボンをキャッチし燃焼させ、排気ガスとして排出。

吸気バルブ

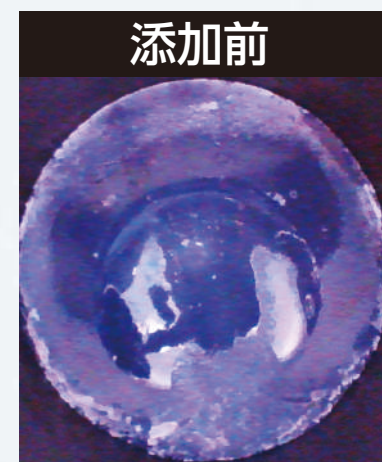


添加前

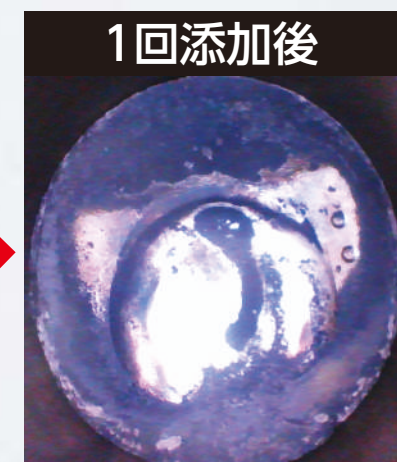


2回添加後

ピストンヘッド



添加前



1回添加後

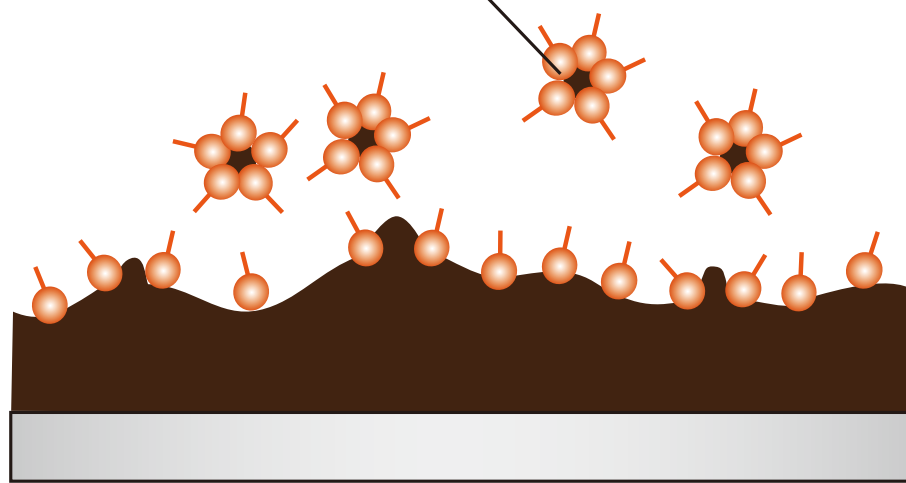
SOD-1 FuelG 独自配合の特殊洗浄剤の働き

燃料添加剤の洗浄成分として、一般的に使われているPEAに特殊洗浄剤をプラスすることで、相乗作用により洗浄力を更に強化しました。

燃料添加剤中のPEAの効果

●PEA

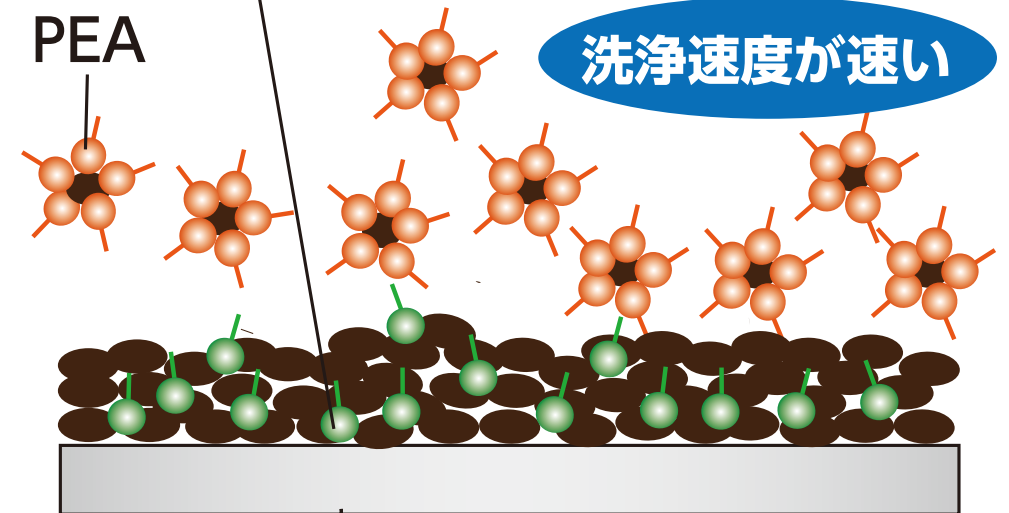
カーボンを少しずつキャッチして
排気ガスの中に引き込む



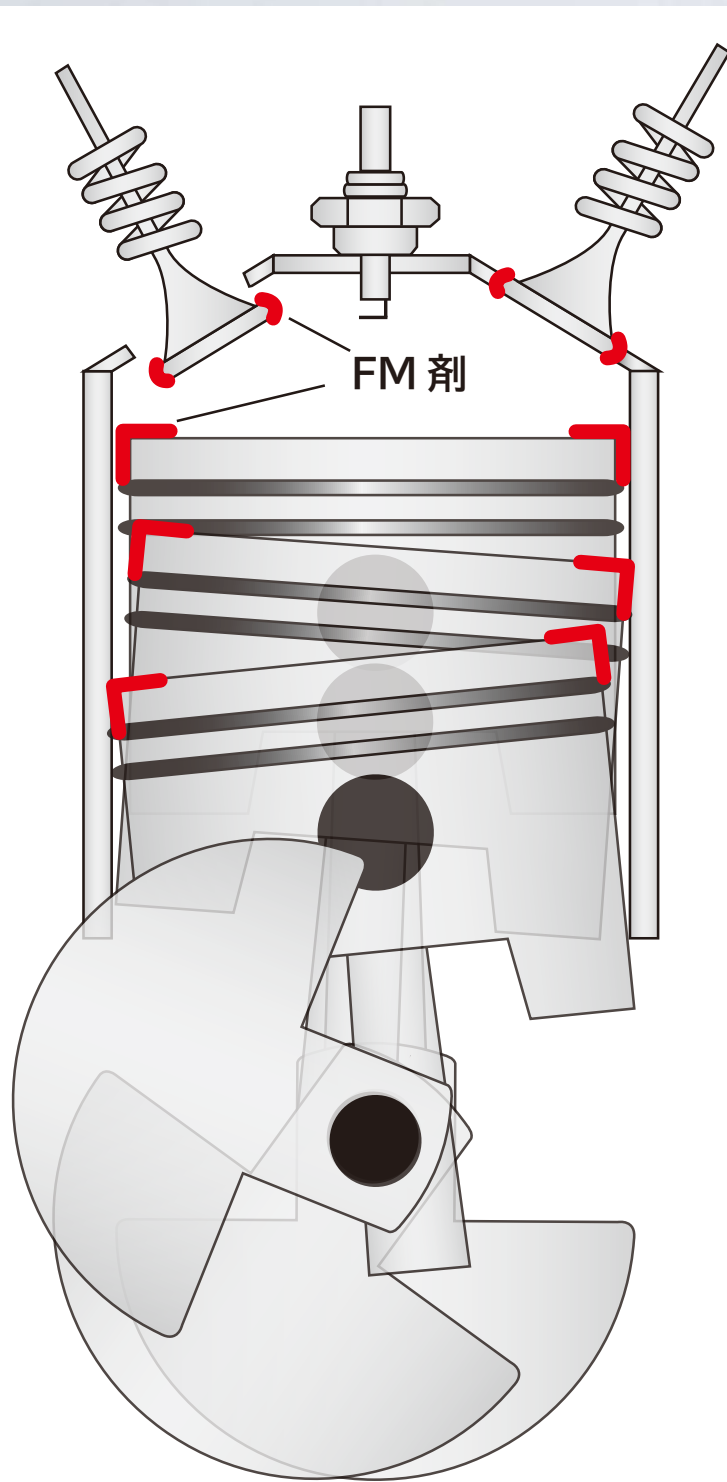
SOD-1 FuelG 特殊洗浄剤の効果

●特殊洗浄剤

カーボンの奥まで浸透し、堆積した汚れを溶解。
それにより、PEA がカーボンをキャッチしやすい。



特徴2 FM剤配合で摩擦損失を低減し燃費&馬力回復



イメージ図

エンジン内ではあらゆる箇所で各パーツが作動する際に摩擦が発生していますが、SOD-1FuelGのFM剤（フリクションモディファイア）は、エネルギーの摩擦損失を低減します。それにより燃費&馬力回復、エンジン音・振動の減少が期待でき、添加直後からアクセルレーションが変わります。

FM剤が作用する部位

- ・吸気&排気バルブ
- ・ピストン&ピストンリング
- ・燃料ポンプ

ピストンが上下運動する際に、ピストンヘッド&ピストンリングがシリンダーに当たって摩擦が発生します。

FM剤はピストンのスムーズな上下運動をサポートします。

特徴2 FM剤配合で摩擦損失を低減し燃費&馬力回復

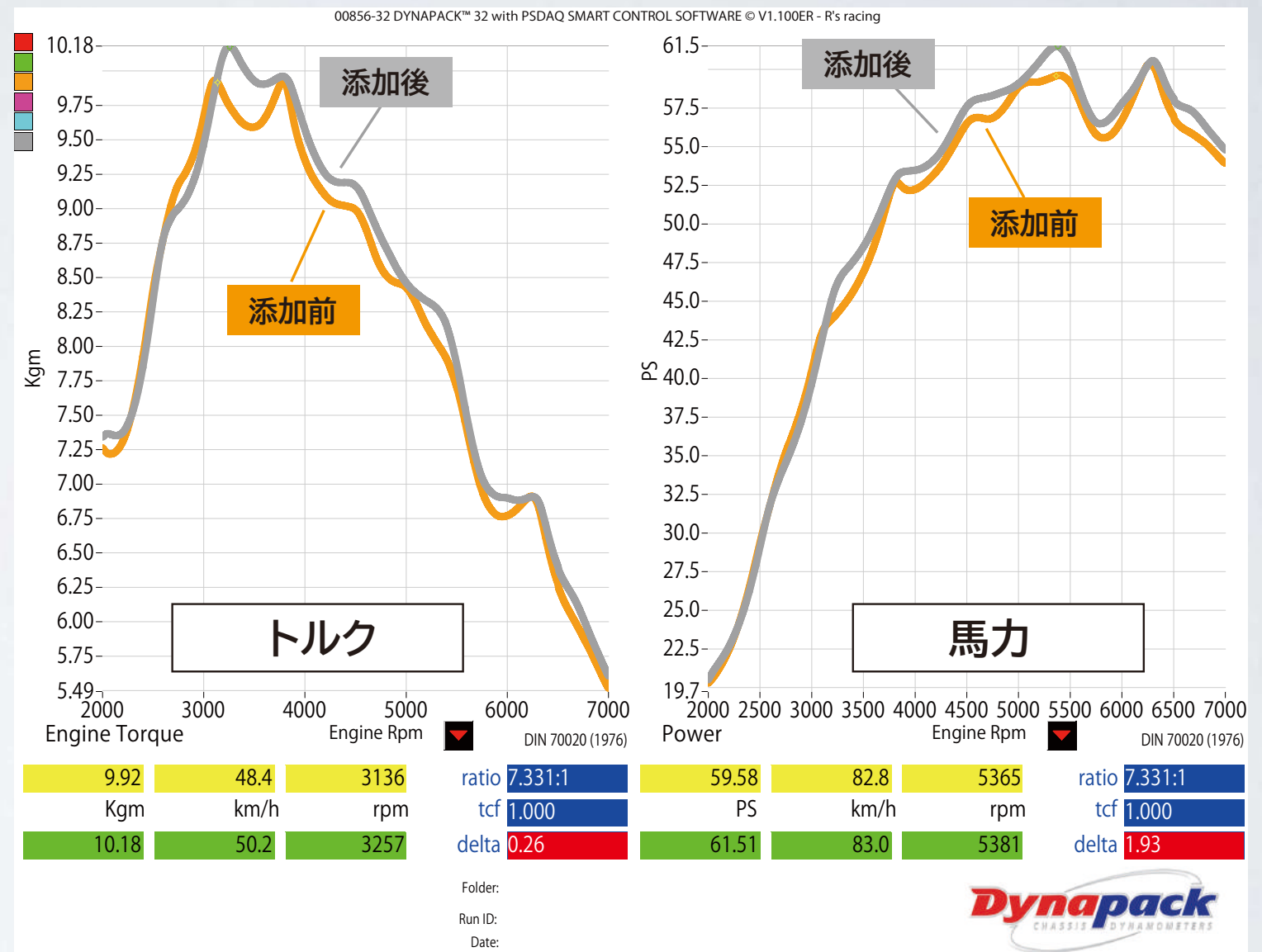


ダイナパックを使用した馬力測定結果

検証協力店: 有限会社アールズ様 (静岡浜松市)

検証車両1

メーカー : SUZUKI
車種 : アルトワークス
年式 : 令和3年
走行距離 : 123km
排気量 : 658cc
過給機 : IC付きターボ
燃料タンク: 27ℓ



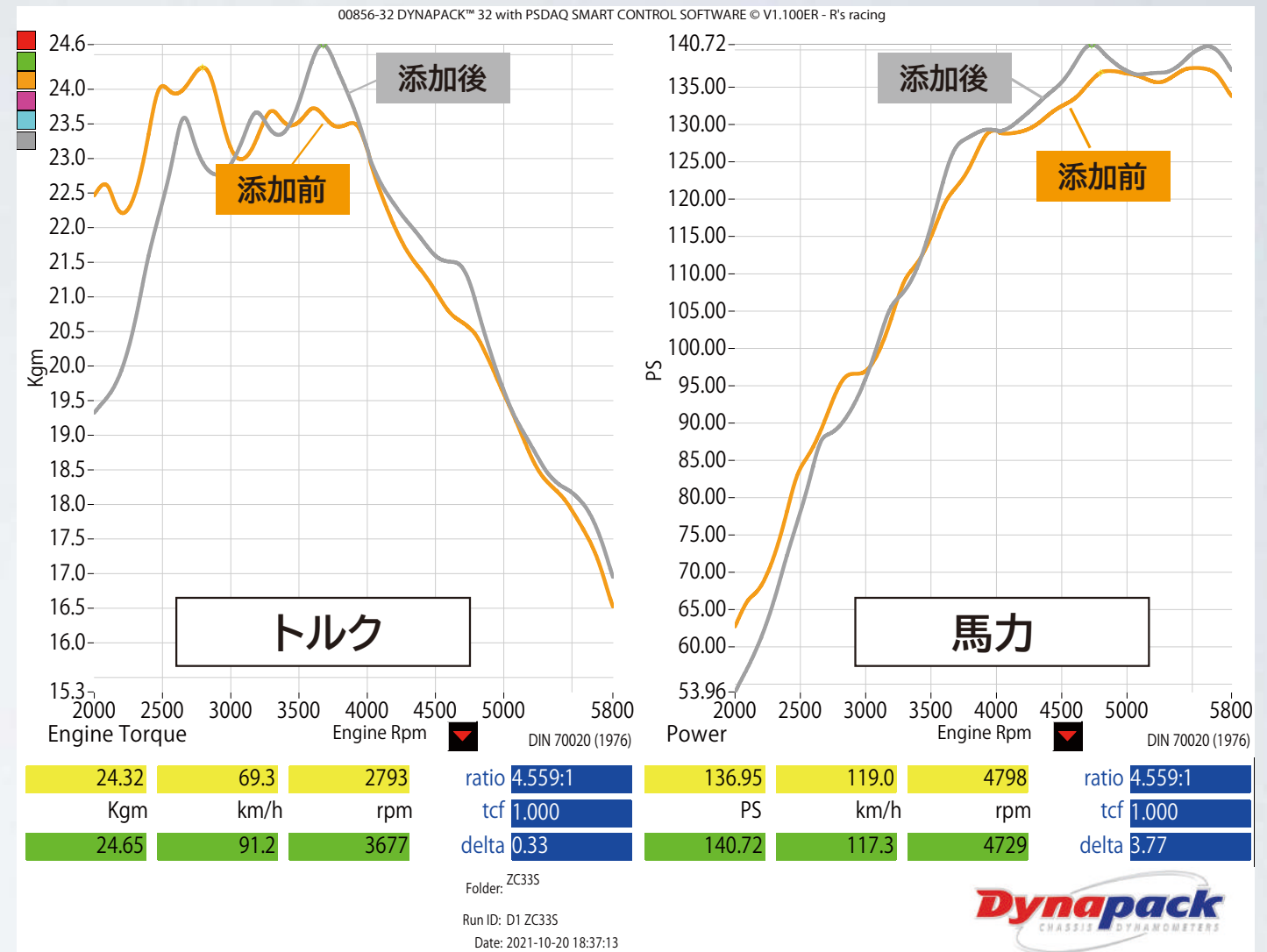
	添加前	添加後	差	向上率
トルク	9.92Kgm	10.18Kgm	0.26Kgm	2.6%
馬力	59.58PS	61.51PS	1.93PS	3.2%

特徴2 FM剤配合で摩擦損失を低減し燃費&馬力回復



検証車両2

メーカー :SUZUKI
 車種 :スワフトスポーツ (ZC33S)
 年式 :令和1年
 走行距離 :11,257km
 排気量 :1,371cc
 過給機 :IC付きターボ
 燃料タンク:37ℓ



	添加前	添加後	差	向上率
トルク	24.32Kgm	24.65Kgm	0.33Kgm	1.4%
馬力	136.95PS	140.72PS	3.77PS	2.8%

オーナー様からのコメント

今まで、いろいろなガソリン添加剤を試してきましたが、今回SOD-1FuelGを使って初めて変化を体感できました。具体的にはエンジン回転フィーリングの変化です。発進時のエンジン回転がスムーズになり、乗りやすく、ハイギヤでの登坂走行時に起こるエンジン振動の低減を大きく感じとることができました。

本検証の評価

- 2台共に、無添加時に対しトルク・馬力の回復または向上を確認できた。
- グラフから明らかのように、添加後のトルク値が最大トルク発生回転数から最大回転数まで添加前を常に超えており、燃費回復効果が期待できる。

SOD-1FuelGのFM剤の働きにより、無潤滑領域であるエンジンシリンダートップ部の摩擦損失を低減し、燃費&馬力回復効果が期待できます。

- ①必ずエンジンを止めて下さい。ゴミ、埃、水分が入らないように注意して下さい。
- ②ガソリン25～50Lに対して1本（ガソリン総油量の0.3～0.6%）を目安に給油口から注入し、その後給油して下さい。



洗浄効果を高めたい場合は、2回連続使用し、その後も継続して2,000～3,000km走行ごとに使用することをお勧めします。

Q1.ガソリン添加剤とはなんですか？

燃料タンクへガソリンと共に投入する添加剤で、燃料噴射装置やエンジン内部、燃焼室の汚れを落としエンジン本来の性能へ回復させる製品です。SOD-1FuelGでは燃料システム、燃焼室洗浄に加え潤滑剤(FM剤)を配合する事でエンジン内シリンダトップの摩擦損失を低減させエンジンを守ります。

Q2.ガソリン添加剤の必要性の高い車種はありますか？

車種というよりは近年増えるダウンサイジングターボ車や直接エンジン内部へ燃料を噴射する直噴インジェクター搭載エンジン内部の汚損が多い事よりダウンサイジングターボ、直噴インジェクター搭載車両への使用の必要性が高まっています。

Q3.触媒システム、排気センサー等に影響はありますか？

各種触媒、排気センサー等に悪影響はございません。安心してご使用ください。

Q4.燃料ポンプへの悪影響はありますか？

燃料ポンプへの悪影響はございません。

潤滑剤(FM剤)の働きにより、燃料ポンプの駆動負荷を低減します。

Q5.燃料ラインホース等のゴム部品への影響はありますか？

ゴムを膨潤させる等の影響はありません。

Q6.輸入車へも使用出来ますか？

はいご使用頂けます。全ての4サイクルガソリンエンジン搭載車両へご使用頂けます。

Q7.クラシックカー等のキャブレター車へも使用出来ますか？

はいご使用頂けます。SOD-1FuelGは全ての噴射システムに対応し燃料ラインを痛めません。また配合される潤滑剤(FM剤)がキャブレター内部パーツをスムーズに稼働させます。

Q8.ターボ搭載車にも使えますか？

はいご使用頂けます。予防的にお使いいただくことで、タービンへのカーボン付着を抑制することが期待できます。

Q9.ディーゼル車にも使えますか？

いいえディーゼル車にはご使用頂けません。SOD-1FuelGはガソリン特有の汚れ成分に焦点を当てた洗浄成分を配合しております。ディーゼル車にはディーゼル専用の燃料添加剤をご使用下さい。

Q10.GPF (ガソリン・パティキュレート・フィルター) 搭載車にも使えますか？

はいご使用頂けます。本製品は金属分を含んでいませんので、GPFへ金属が堆積する等の悪影響はありません。

Q11.バイクにも使えますか？

はい、4サイクルガソリンエンジン搭載のバイクにもご使用頂けます。

ご使用になる際は、ガソリン総量の0.3～0.6%を目安に添加し、余った場合は容器を密栓してなるべく早く使い切ってください。

Q12.添加規定量よりも沢山入れてもいいですか？

添加規定量をお守り下さい。燃料タンクや燃料ラインに汚れが堆積している場合、洗浄力が高すぎると汚れが塊で剥がれてしまい燃料フィルターが閉塞するリスクがあります。一度で沢山添加するのではなく、添加規定量を守り定期的にお使いいただくことを推奨致します。

Q13.投入時にこぼれて車体にかかってしまいました。塗料への影響はありますか？

塗装を剥がすことはありませんが、濡れた部分を長時間放置した場合変色の可能性がありますので、濡れた場合はタオル等で拭き取ることを推奨致します。

Q14.どのくらいのペースで使用すればいいですか？

初回は2回連続でご使用いただき、その後も継続して2,000～3,000km毎の使用を推奨致します。